

藤 沢

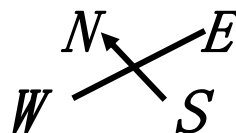
エコネット

藤沢環境運動市民連絡会議

(略称) 藤沢エコネット

2024年7月1日

第362号



主
な
記
事

- ・どうする？ 脱炭素社会!!
- ・日中友好協会湘南支部講演会
- ・中学校教科書採択・何が問題？
- ・ピースリングバスツアーのお誘い

<http://econet2015.sakura.ne.jp>

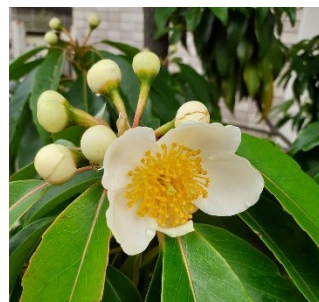
事務局 e-mail: aoyagipc@jcom.home.ne.jp 青柳

☎/FAX 0466-87-4922

ここでくらっそ～文化芸術フェスタ・ふじさわ

～奥田公園トライアルサウンディングを実施して～

6月9日、盛況のうちに「ここでくらっそ」は終了しました。参加者カウントのための600枚のシールワッペンが開会1時間程でなくなるなど、少なく見積もっても2000人を超える参加となりました。家族連れやペットの散歩とあわせて足を運ばれた近隣住民と思われる方が、音楽の調べに歩みを止め、ブースを覗き買い物を楽しむ姿があちらこちらで見られました。サプライズのようにして来訪された藤沢市長も各出展者のブースを回り、ステージに耳を傾けるなど、多くの市民が多様な出会いを楽しむ姿を目撃されました。当日は環境に配慮してゴミゼロを目指し、出展者・参加者の協力もあって終了時の会場にはほぼゴミのない状態でした。



(イジユの花 医療生協前)

終了後のアンケートは100通を超え、「とても良かった」「良かった」が圧倒的で、開催を好意的に受け止め、事業の継続を願う声も寄せられました。実行委員会の手弁当で準備したこのフェスタは営利を目的としない多くの出展者に支えられて実現できました。低額な出展料であったことで参加意欲に繋がった方も少なくなく、その意味では「ここでくらっそ」は市民による非営利の活動によって実現できた催しでした。その思いを持続できたのは、開催目的である「文化芸術を通して人と地域をつなぐ」の思いであり、まさにそれに相応しい催しを開催できたと自負しています。

奥田公園は、生活拠点再生事業の主な対象エリアの重要な部分を占めています。今回、藤沢の文化芸術を考える会では、このエリア一帯がどのように再整備されていくか、建設計画や再整備後の運営方法について、市民が関心と期待をもって見守れるよう願っています。ただし、藤沢市による奥田公園でのトライアルサウンディングは本年9月をもって終了するため、事業継続は困難で、実行委員会は一旦解散します。藤沢の文化芸術を考える会では「文化芸術を通して人と地域をつなぐ」を引き続きテーマにした勉強会やイベントを実施していきますので、ホームページなどを通して今後も当会の活動にご注目ください。(藤沢の文化芸術を考える会 黒川 栄)

どうする？ 脱炭素社会！！

梅雨入りとはいえ、晴れば猛暑 降れば大雨（雨量は例年の3.5倍）の異常気象が続き、今夏はこれまで以上の極端な天候が予想され、熱中症や農作物の被害（コメの不作など）・カツオやマグロなど漁場の変化で私たちの暮らしに大きな影響が出ています。

この異常気象は偏西風の蛇行と海水温の上昇が原因といわれ、その大本である地球温暖化を止めることが急務となっています。

そのために、私たちは何をすればよいのでしょうか？

省エネと再エネの普及で「分散型エネルギーシステム」で温暖化を止め、災害に強く、熱中症の心配のない暮らしを！

藤沢市は、地球温暖化対策として環境省の脱炭素の基盤となる「素重点対策加速化事業」として5.1億円の助成を得て、「HEMS データの利活用による脱炭素ライフスタイルの最適化モデルの展開」事業について事業費総額17.3億円（5か年計画）の補正予算を組み、8月から受付開始。

藤沢市 HP→



気候非常事態宣言で「2050年ゼロカーボン、脱炭素社会の実現」を表明した藤沢市でいよいよ省エネと再エネの取り組みが加速化し、脱炭素のまちづくりへ前進が期待されます。

**想像してみよう！個人住宅・共同住宅（マンション）
事業所・畑や田んぼなど可能な限り、
太陽光発電が普及しているまちを！**

一方、国は3年ごとの検討が義務付けられている中長期的な方向性を示す「エネルギー基本計画」見直し「第7次策定」に向けた議論が始まり、10月にはパブコメが行われるようです。

前回2021年では、原発の依存度を「可能な限り低減する」と明記しています。今回の見直しで、この「可能な限り低減する」の表現を見直すかどうか大きな争点です。

電気事業連合会の会長に4月に就任した林欣吾氏（中部電力社長）が、朝日新聞のインタビューに応じ、電力の安定供給には、原発の新增設やリプレイス（建て替え）が「必要不可欠」と述べ、国の「エネルギー基本計画」にも盛り込むことを求める考えを示しました。

岸田政権は原発の活用に力を入れていることを踏まえ、脱炭素のための次の主要電源として「再エネ」（藤沢エコネットニュース362）

〈脱炭素都市ふじさわをめざして〉



か原発のどちらを中心にするのか岐路になる」と考えているようです。
（生物資源科学博士 宮地俊作）

日中友好協会湘南支部講演会

6月2日、日中友好協会湘南支部は、ジャーナリストの金平茂紀氏を招いて講演会を開催しました。参加者は43名、大半が日中非会員の皆さんでした。県連からは、大森会長も参加されました。金平氏は1977年TBSに入社し、モスクワやワシントンの支局長・「筑紫哲也報道特集」のニュースキャスターなども努められた方です。金平氏には「日本と中国 私達はどう生きるのか これからともに生きる道」というテーマで話してもらいました。

氏の講演は、世界を駆け巡ったジャーナリストらしく、日本や世界の現状、ウクライナやパレスチナ情勢、アメリカ、中国、ロシアの現状など多岐に渡って話されました。日本の現状については、あの能登大地震の後、復興支援に全力を上げなければならない時に、肝心の自衛隊は千葉で降下訓練をしていたという話をとりあげ、今の政治は国民を守るという観点がかけっていると糾弾していました。さらに防衛3文書を閣議決定して以降、沖縄の島々にはミサイル基地が次々と建設され、そんな中で軍備増強に賛成する村長まで誕生したという事実を憂いもって報告されていました。また日中問題では、中国は一帯一路政策を進めており、日本はミサイルの標的を中国に向けるのではなく、古来より漢字文化圏として漢字を母国語として共有してきた間柄であり、戦より平和友好を第一にかんがえなければならないと強調されました。また平和を求める市民の闘い方として、声高く戦争反対を叫ぶだけでなく、短い詩でも反戦の大きな力になるとして、ガザの母親が、家屋全員の名前を体を書いてほしい、そしたら死んでも家族ということが解るからと詠った幼い女の子の願いの詩が披露され、参加者の涙をさそいました。

最後に質問時間がとられ、参加者から多くの質問意見が出され、活発な意見が交換されました。時間があればもっと突っ込んだ議論が出来たになあと、悔やまれました。（小林麻須男）

中学校教科書採択・何が問題？

藤沢では、2011 年の育鵬社（歴史・公民教科書）の採択から 9 年、粘り強い広い運動で、2020 年やっと育鵬社採択をストップできました。教育委員会事務局は資料公開を進め、採択では現場の声を尊重した教育委員会審議が行われるようになりました。

今、育鵬社のシェアは全国で歴史は約 1.1%、公民では約 0.4%ですが、太平洋戦争を「アジアを解放するための戦争」とし、公民では「憲法改正していないのは日本だけ」のように侵略戦争の美化、史実の改ざん、そして憲法を大きくゆがめています。

新たに令和書籍という「国史」教科書も登場しました。冒頭に「歴代天皇の皇位継承図」を載せ、神の「国生み神話」から始まり、歴史の教科書というよりは“天皇の物語”です。旧日本軍の零戦や 戦艦大和の絵を大きく載せ、沖縄戦の学徒隊は「志願」で「特攻隊員が散華」と書くなど、戦前の教科書のようなです。育鵬社、自由社、令和書籍はとても危険な教科書です。

今年の教科書の各社各教科には QR コードがついているページが目立ちます。クリックすると朗読、琴の音なども流れる一方、去年の小学



校社会科教科書の中には QR コードから防衛省の「初めての防衛白書（キッズサイト）」に入れる教科書もありました。兵器満載の自衛隊の動画へ、その勇姿にくぎ付けになる子どもたちが目に浮かび、そっと

します。

今回、いくつもの教科でジェンダー平等、性の多様性、多様な家族の姿など記述が増えてきたのは、社会を反映して特徴的です。道徳教科書で、あらかじめ決められている項目に押し込めて学ばせようとするのが心配です。教科書採択を見守ってください。（持田早苗）

* 8月2日（金）教育委員会臨時会で教科書採択

（時間、場所は未定）みんなの教育・ふじさわネットのHPでお知らせします。

ピースリングバスツアーのお誘い

令和 6 年度平和の輪をひろげる実行委員会事業にピースリングバスツアーがあるが、まだ日程と見学先は決まっていない。追々決まり、市民には広報で知らされる。担当者が今年はどこにご案内しようか、真剣に考え、委員会にかけられ、熟慮され決定していく。

●今までの事業の一つに足の便が悪いのでバスツアーだと入口まで進んでもらえて嬉しい丸木美術館見学。広島被曝のむごたらしさ、目を覆いたくなるような絵画描写に涙をこらえる。

●第 5 福竜丸展示館では船体実物見学、アメリカの水爆実験で放射性物質を含む死の灰をかぶり、全乗組員が放射能症にかかり、9 月久保山愛吉さんが死亡した事件。原水爆禁止の契機となった第 5 福竜丸は東京湾の夢の島に保存されている。人間の幸福の為にありべき科学技術が人命を奪ったのだ。

●東京大空襲・戦災資料センター

戦時中に東京が受けた空襲の実相。その中で犠牲になった、傷ついた生き残った人々の体験を今に伝える平和博物館は、1945 年 3 月 10 日未明、12 才の時に東京大空襲を体験し、九死に一生を得、この体験が生涯にわたって反戦、平和運動の原点となった早乙女勝元が 2002 年に館長に就任した。

●明治大学平和教育「登戸研究所資料館」

～秘められた戦争の裏側を見てみませんか～

戦争には必ず存在する「秘密戦」（防諜・謀報・謀略 宣伝）という側面を担っていた研究所。明治大学はこのようなことがらを記録にとどめ、歴史教育・平和教育・科学教育の発信地とするとともに、地域社会との連携の場としていく事を目指しています。期待しています。

どの見学先も魅力的、行って知りたくなりましてでしょうか？

是非、募集がありましたら、応募してください。一緒に愛ある世界、平和を目指しましょう。（平和の輪を広げる実行委員会 福永洋子）



海の情報！



まるで
北極の
氷の海
を航海
中！？
(写真：
6月1日
三浦半島
沿岸)

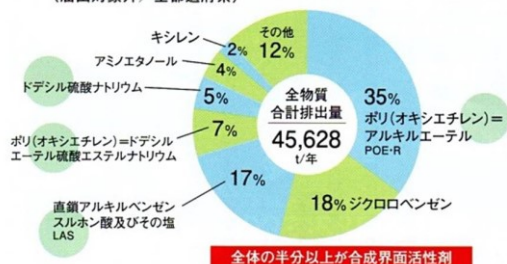
海を汚す(壊す)合成洗剤、農薬、化学肥料等々、海を見ていない人は知らないでしょう…絶望的な光景に思えることがあります。

それでも、エコパパのある藤沢市では40年以上もの間声を上げ続ける人たちがいます。

「藤沢市せっけん推進協議会(1981年設立)」僕はその姿を見て育ってきました、そして今、生協、生活クラブなど「生活者が社会を変える」という志を持つ人たちとも活動を共にしています。

「絶望の中にこそ希望がある！」とはこのことだと思います。そして知っている必要があります
" 便利なものには棘がある！ " という事を…。

表3 PRTR制度 家庭からの排出量推計内訳
(届出対象外/全都道府県)



(表2、表3ともに排出年度:平成27年度 平成29年3月3日公表/環境省ホームページ内データより作成)

※写真の表は合成洗剤に含まれる化学成分、いわゆる「環境ホルモン」です。メーカーには公表義務がありますが、いちいちこれを読み納得している人が果たしているのでしょうか？

私たちが " ベストを目指してベターの選択 " をお勧めしている理由はこちらです。

<https://ecostorepapalagi.com/洗う/>

(環境活動家 武本匡弘)

ECONET INFORMATION

▲気候危機スタンディング

7月19日(金) 15:30~16:30

六会日大前駅西口 その後例会

主催 NGO 気候危機アクション藤沢事務局 info@savetheplanet-fujisawa.org

▲環境科学センター施設公開

7月24日(水) 9:30~15:00

無響室・残響室 音の特性体験

ミクロの世界体験 電子顕微鏡で観察

マイクロプラスチック発見体験ほか

平塚駅北口からバス約10分

問合せ: 県環境科学センター環境活動推進課 0463-24-3311

▲ふくしまっ子リフレッシュ in 湘南

7月30日(火)~8月2日(金)

今も放射能の厳しい福島から緑と潮風の湘南へ招きリフレッシュしていただきます。ご支援お願いいたします。

振込: ゆうちょ銀行記号 00270-8
番号 70820

福島の子どもたちとともに・湘南の会

▲原爆展

8/6(火) 辻堂駅北口コンコース

8/9(金) 藤沢駅北口サンパール広場
いずれも 4:00~5:00

主催 ピースリレー・ふじさわ

▲藤沢エコネットから

◆映画上映「グレタ〜一人ぼっちの挑戦」

7月21日(日) 10:00 六会公民館会議室
その後11:40から 総会を開きます

◆会員募集 年会費・購読料→2000円

◆事務局会議 8月3日(土) 10時 六会公民館

《編集後記》連日30度を超えている。去年熱中症による救急搬送者数は全国で9万1千人を超え。注意して小まめに水分補給をしよう!地震も頻繁に起きている。福島県や千葉県沖の震源地で震度2から5の地震が6月に9回も起きた!地震対策も怠りなく。原発はもっての外である (A)